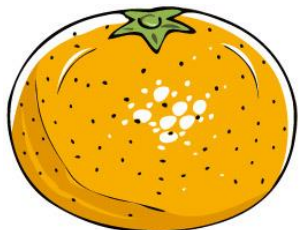


献立ひとくちメモ

10月14日(金)



みかんのお話です。

正式名称を「温州(うんしゅう)みかん」といいます。原産地は鹿児島県で、500年ほど前に作られた日本独特の果物です。江戸時代初期、中国から鹿児島県に伝わったみかんの種子から偶然見つかった品種で、かつては日本の果物の中で最も生産量が多く、「サツمامンダリン」という名で海外に輸出されています。

温州みかんには100種類以上の品種があるので、収穫時期によって分類されています。9月頃は「極早生(ごくわせ)」、11月頃は「早生(わせ)」、年末年始あたりを「中生(なかて)」や「晩生(おくて)」といいます。今日の給食は極早生みかんです。